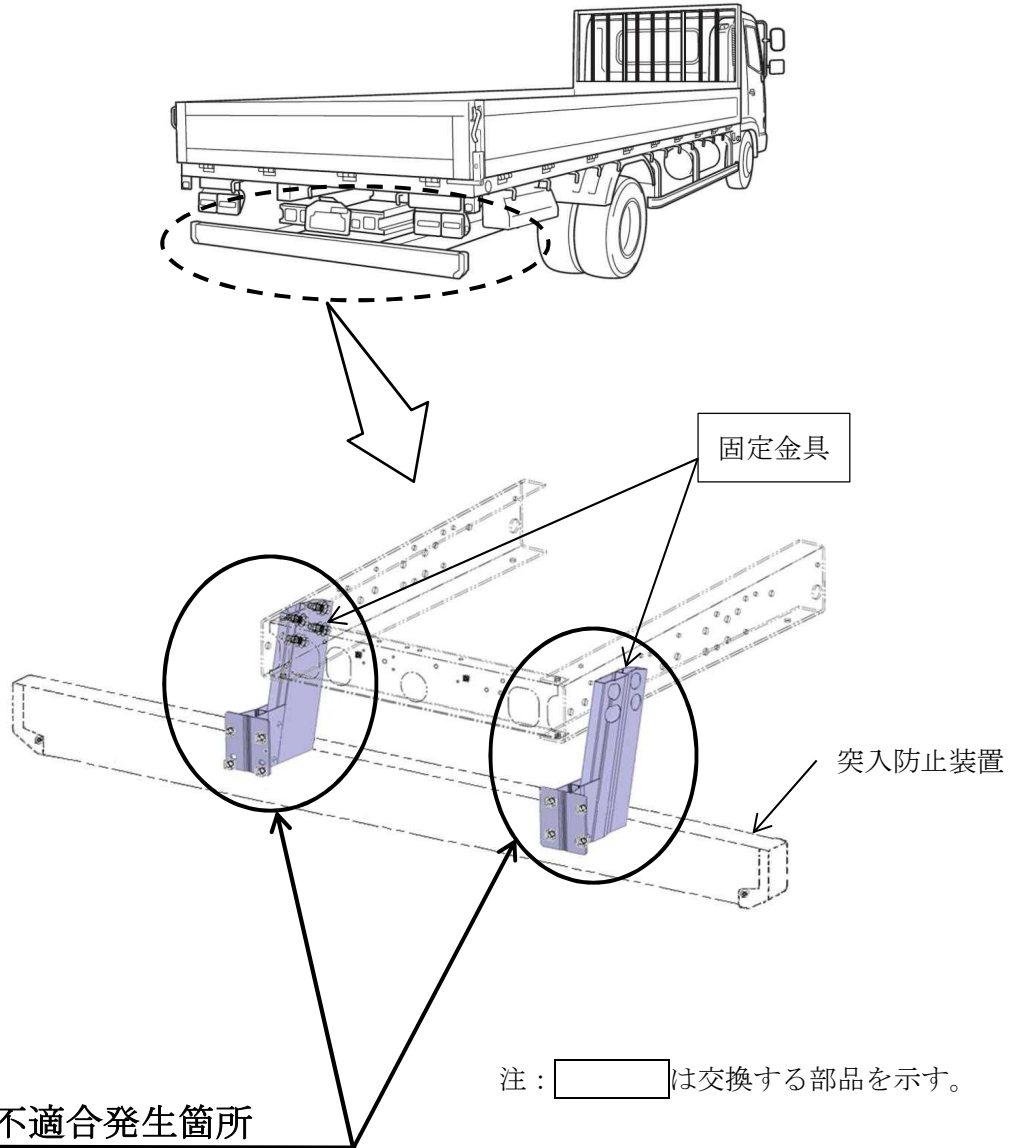


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

中型トラックにおいて、突入防止装置の固定金具の強度が不足しているため、突入防止装置が路面等の段差と干渉した際に、固定金具に亀裂が生じることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、固定金具が破断し、最悪の場合、突入防止装置が道路上に落下して、他の交通の安全を妨げるおそれがある。

改善の内容：

全車両、突入防止装置の固定金具の仕様を点検し、対象となるものは、対策品と交換する。

識別：改善済車両にはネームプレートに白色ペイントを塗布する。